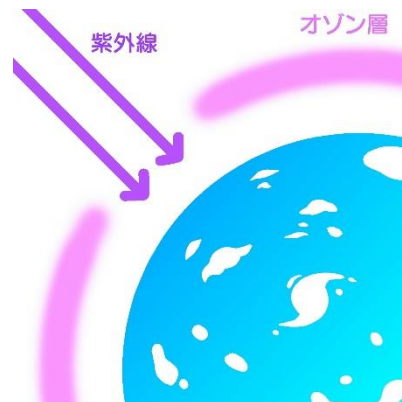




覚えていますか? 「オゾン層」の現在

以前、環境問題の矢面に立たされていた、「オゾン層」ですが、現在のオゾン層についてご存じですか?

オゾン層とは、地上から10~50kmに分布し、皮膚がんや白内障などの原因となる太陽の強い紫外線が地上まで届くのを防いでくれています。そのオゾン層を破壊する原因として、「フロンガス」が研究者によって解き明かされました。また、南極辺りの上空を観察すると、オゾン層に穴があいたように見えたことから「オゾンホール」と呼ばれるようになりました。その後、各国は1987年に「モントリオール議定書」という国際ルールをつくり、冷蔵庫やエアコンにフロンガスが使われなくなるなど、段階的にフロンの生産と消費を削減していきました。こういう取り組みが功を奏して、南極上空では2066年までには、破壊が確認される前の1980年のレベルに回復するとの予測を発表しました。



オゾン層回復は、人類が力を合わせると、大きな成果を挙げることができる事例と言えます。今回の取組が地球温暖化などの、他の環境問題を回復する上での参考になることに期待しています。

休日の日のお願い

帯山西小学校スポーツクラブの責任者の方々にはお知らせしているのですが、休日の日の駐車場の件についてお願いがあります。実は休日にも、職員が学校に仕事をしに来るときがあります。その際に、職員の車は、右の赤い場所、プレハブ校舎と本校舎の間に止めることになっています。時々、赤い場所に保護者の方々の車が止まっていることがあります。そこで、保護者の方々の車は、できれば体育館周辺に止めていただくとありがたいです。本来は保護者の方々の校内への車の乗り入れはお断りしているのですが、部活動やスポーツクラブなどの荷物の運搬や送迎などで、どうしても車が必要な場合は、赤い場所以外に駐・停車をお願いします。



これから年度末に向けて、まとめの時期となります。保護者の方々のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。